



本校のキャラクター「よこくん」

山東小学校 学校便り

NO. 13

『さわやか さんとう』

令和4年9月9日

文責 石加 浩二

2学期スタート！ よろしくお祈いします！

2学期が始まり元気いっぱいの子もたちの声が学校に響いています。2学期は、1年間で最も長く行事も多い学期で子どもたちは大きく成長します。そんな2学期に向けて、始業式で「挑戦・チャレンジしよう！」と話をしました。子どもたちに負けないよう学校職員も精一杯頑張りますので、2学期も本校教育へのご理解ご協力をどうぞよろしくお祈いいたします。

～ 挑戦！・チャレンジ！ ～ 始業式校長講話（要約）

「成功」の反対の意味を持つ言葉は、国語辞典では「失敗」となっていますが、人が成長するために必要なことで考えると「失敗」ではありません。

「発明王」エジソンは、電球を発明するまでに1万回もの失敗をしたそうですが、エジソンは、悲しんだり落ち込んだりせず、「それは、失敗ではない。うまくいかない方法を1万通り、発見しただけだよ。だから成功したんだ。」と言ったそうです。失敗は成功するために必要なことと考えたのです。

この考えから、失敗は人が成長するために必要なことであり、挑戦しなければ成功も失敗もない。だから、成功の反対は、人が成長するために必要なことで考えると「失敗」ではなく「挑戦・チャレンジをしないこと。」と言えます。みなさんには、失敗をおそれず挑戦・チャレンジして成長してほしい。

もし失敗しても、その失敗から何かを学べば、それは成長への階段を一つ上ったことになります。

具体的にどんな挑戦・チャレンジをするのか、例えば、上手に言えなくても、自分の考えを言う「発表」に挑戦してみる。例えば、何か役割や代表を決める時、できるかどうかより思い切って「立候補」に挑戦してみる。他にも、「漢字や計算」に挑戦。「声かけ」に挑戦。「係・委員会活動」に挑戦。「ボランティア」に挑戦。などいろんな挑戦・チャレンジがあります。

1学期終業式では、2年梅本凜さんが「漢字を何度も書いて練習した」「手洗い場をこすってよごれを取った」。4年古川愛恵さんが「頑張った花壇の草取りと水やりを2学期も続けたい」「総合で山東小の木を調べた、木を守る活動をしていきたい」。6年安達健介さんが「きつい目標ほど面白いと思えるようになった」「朝ボランティアや委員会活動等たくさんの仕事をやった」と発表してくれました。3人の挑戦したところ、挑戦することの面白さや挑戦を続けたい気持ちを感じたところ、そして、その挑戦が、その後にも生かされているところが素晴らしいです。

ディズニーランドの生みの親「ウォルトディズニー」も「失敗したからって何なのだ？失敗から学んで、また挑戦すればいいじゃないか。」と言っています。

大切なのは、ちょっと勇気を出して挑戦・チャレンジすること。特に、自分が苦手なことにも挑戦・チャレンジすること。そして、失敗しても学び、また挑戦することです。

みなさんがたくさん挑戦・チャレンジし、2学期にもっともっと成長することを願っています。

台風11号の被害は無かったでしょうか？

9月6日(火)、台風11号の最接近に伴い熊本地方に暴風警報が発令され、熊本市立の学校も一斉休校となりました。学校では前日までに、外にある物を校舎内に入れるなどの対策をしており、校舎などに被害もありませんでした。皆様のご家庭には被害は無かったでしょうか？
なお、6日に職員で通学路点検をしましたが、通学に支障があるところは確認されませんでした。今回の台風の影響を受けて通学路上で危険な場所がありましたらご一報ください。

運動会(10月1日)に向けて始動！

今年度の各団の団長は、赤団：大城戸翔愛さん、白団：上田憲太郎さんです。2人とも頑張ってください。2人の団長を中心に応援団も練習に熱が入っています。また、各学年の種目練習も始まりました。各学年それぞれの思いを胸に運動会に向けてこれから3週間頑張ってくれることと期待しています。各ご家庭でも楽しみにされている運動会だと思います。応援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



PTA親子ふれあい作業・よこやま倒木撤去作業 暑い中ありがとうございました！助かりました！

8月20日の「PTA親子ふれあい作業」では、運動場や体育館周り、中庭などの環境整備をしていただきありがとうございました。子どもたちもたくさん参加して頑張ってくれました。

8月14日の「よこやま倒木撤去作業」では、1学期に倒れて遊歩道をふさいでいた倒木の撤去作業を、自治会有志の方々とおやじの会の呼びかけで参加した皆様にしていただきました。ありがとうございました。



1日河川パトロールに出動！ ～防災意識高まる6年生！～

8月31日に、6年生が県主催の1日河川パトロールで清水町の坪井川緑地に行き水害を防ぐ施設の見学や防災についての学習をしました。(テレビのニュースで紹介されました)

9月1日が「防災の日」でもあり、ハザードマップの確認や家の人と防災について話をするなど、子どもたちの防災意識が高まったようです。



1学期終業式で「自分の命は自分で守る！」と約束していた通り、この夏休みに命に関わる大きな事故の報告はなく、約束を守ってくれた子ども達、見守っていただいた保護者の皆様に感謝しています。しかし、ご存じかもしれませんが、私自身が夏休みに入ってすぐに校内の除草作業中に転落しケガをして入院や自宅療養をしていました。始業式から学校に来ていますが、しばらくの間は治療しながらの勤務となるためご迷惑をおかけします。